

リアル  
&  
オンライン開催

## サンドイッチパネルの 屋外実大火災実験について

講師 日本大学工学部建築学科  
サンジェイ パリーク  
教授 Sanjay PAREEK 氏

2022年  
**8.4** (木) 15:00 ~ 17:00  
福島県郡山市駅前 2-11-1 ビッグアイ 7階  
郡山市民交流プラザ 第2会議室

令和3年度の女性委員会の活動「建材の吸水実験」の際にご教授いただいた、日本大学工学部建築学科 Sanjay PAREEK 教授の「サンドイッチパネルの屋外実大火災実験」と題した講演会を開催します。リアル & オンラインでの開催となりますが、オンラインについては Zoom を使用し会場のインターネット環境を考慮して 25 組とさせていただきます。講習内容については裏面をご覧ください。

開催方法 リアル & オンライン  
定員 リアル参加 / 25 名  
オンライン参加 (Zoom) / 25 組 (インターネット接続機器 1 台につき 1 組)

- ・オンラインでの参加はグループ単位での参加も可能です。グループ単位であれば建築士会会員が参加の代表者であれば非会員の方も参加可能です。
- ・オンライン (Zoom) 参加の方への配信 URL と講演会の資料は事前にメールで通知します。
- ・グループ参加希望で視聴に不安のある方は、接続資料を送りますので事前に事務局までご連絡下さい。

締切 7月28日 (木)

申込方法

別紙申込書に記入の上、郡山支部事務局にメール若しくは TEL・FAX  
■定員になり次第締め切りとさせていただきます。  
e-mail info@kenchikushi-koriyama.com  
TEL・FAX 024-935-2151

## 講師プロフィール

氏名 日本大学工学部建築学科

教授 サンジェイ パリーク  
Sanjay PAREEK 氏



活動 2014 インド技術者協会功労賞受賞「インドのコンクリート製品へ自己修復技術の応用」  
2012 第34回コンクリート工学講演会年次論文奨励賞  
「自己修復ネットワークシステムをCu-Al-Mn系超弾性合金棒補強コンクリートはりの実用性」  
2012 日本コンクリート工学会東北支部 論文賞  
「連結材ユニットを用いた自己修復コンクリートのRC部材への適用と性能評価に関する実験的検討」

WEBサイト <http://www.arch.ce.nihon-u.ac.jp/~pareek/>



## 講演内容

火災での断熱材の燃焼についてはニュースなどで取り上げられるほど危険な要素をはらんでいます。近年での建物火災で記憶に残っている方もいらっしゃると思いますが、平成28年2月に発生した埼玉県三芳町、令和2年4月に宮城県岩沼市、同年7月に静岡県吉田町の倉庫火災の発生で共通して使用されていたのが、内装材として広く普及しているサンドイッチパネル（以下、SWP）です。このSWPは断熱材を金属製薄板（表面材）で両面接着した積層複合材料であり、優れた断熱性能を有していますが、可燃性断熱材を芯材として用いたSWPは芯材に着火すると急激な燃焼を起こす可能性があり様々な危険性が報告されています。このSWPの屋内での性能評価試験については行われていますが、安全性の観点から既定の試験時間を満たすことが出来なかった為、この実験では屋外で実施し、既定の試験時間までの結果から屋内での性能評価試験と照らし合わせて出た結果を講演していただきます。

